

学校関係者評価報告書（令和7年度）

令和7年度実施内容の学校評価委員会を開催し、「名古屋情報メディア専門学校」の自己評価結果及び発表内容をもとに、学校関係者による評価を以下のとおり実施した。

第1回実施日：令和7年8月19日（火）

出席者 企業委員 3名、関連団体委員 1名、卒業生委員 1名、事務局 2名

評価コメント：

評価	評価に係る提言・改善等
(1)教育理念・目標 教育理念・人材育成目標ともに、しっかりと定められている。	
(2)学校運営 学園グループの学校間の意思疎通や情報連携に対する、改善の取り組みがみられる。また、学校としての独自性、地域性を考慮した運営も行っている。	
(3)教育活動 カリキュラムに沿った教育が実施されており、見直しなども行われている。まだインターンシップの推進、作品発表展向けが不足している面が見受けられる。	インターンシップの参加率など細かい数値を拾うことで状況を精査する。また、1年のうちから雰囲気を作り上げるようにする。
(4)学修成果 在校生に対する資格と就職 及び 退学防止に対する取り組みは、力を入れて取り組んでおり、高く評価できる。ただし、卒業生との連携がうまく取れていない。	卒業生とのコンタクトをどうとるかを同窓会などと協力して検討する。
(5)学生支援 十分な支援がなされており、特に目立った改善項目はない	
(6)教育環境 空調、パソコン、ソフト、視聴覚機器などの設備面だけでなく産学連携授業、特別講座など仕組みや制度面も評価できる。	
(7)学生の受入れ募集 全体的には、よく取組んでおり問題はない。	

(8) 財務 財務基盤が安定しており、健全な学校経営がされている証拠であり、安心できる学校と感じた。	
(9) 法令等の遵守 全体的には、よく取り組んでおり問題はない。	
(10) 社会貢献・地域貢献 地域清掃などの実施の継続は評価できる。	

以上